

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	75
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	久山の食を体感するイベントの企画・実施					
予算科目	7 款 1 項 1 目					
予算事業名	イベント事業費					
総合計画での位置づけ	商工業の振興					
担当課	魅力づくり推進課			担当課長	川上 克彦	
事業担当者	山崎 千晴			一次評価者	西村 勝	
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	町民及び周辺自治体住民					
事業の目的	久山町の資源である食を活用し、広く町の魅力を発信することで、人やモノの交流拡大を図るとともに、久山の食や地域の付加価値を高め、交流人口の拡大や起業、新商品開発、生産拡大等の商工振興につなげる。					
	実施期間	開始年度	平成 25 年度から			
		終了年度	令和 年度まで			
事業の内容	商工会や飲食業者等の商工業者、農業者と連携を図り、町の食と食文化をテーマにした「久山の秋の食フェスタ」を開催する。					
目的達成の指標	来場者アンケートで「また来たいと思う」と答えた人の割合					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目 標	人	90	90		
	実 績	人	98	100		
指標設定の考え方	来場者の満足度が交流人口の増加に繋がると考え、その数値を指標とした。					
事業遂行時懸案事項等	商工会と町で連携して事業の計画・実施を行い、将来的に商工会が主体性を持って事業を実施する形にしていくことを目標としている。しかしながら、実際に主体性をもって取り組んでもらうには、もうしばらく期間を要すると思われる。					
事業実施時懸案事項対応等	事業を企画する際の実行委員会では、商工会事務局員も同席してもらい、一緒に協議していくことで、そのノウハウを引き継いでいくようにしている。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 381円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目		30年度予算	1年度予算	2年度予算	3年度予算
事務量	① 人工数	0.20	0.20		
	② 人件費単価	7,350	7,555		
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,470	1,511		
事業費	直接事業費	1,325	1,908		
	人件費	1,470	1,511		
	合計	2,795	3,419		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,795	3,419		
合計	2,795	3,419			

事業費計画

(千円)

区分/年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
目標	1,325	1,908	0	0	0
実績	1,253	1,908			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30年度	1年度	2年度	3年度
イベントの来場者数	人	3,000	3,000		
		2,374	2,804		
広報紙によるPR	回	3	3		
		3	3		
チラシ・ポスターによるPR	回	2	1		
		2	1		
SNS、HPなどインターネットを利用したPR	回	2	2		
		2	2		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 372円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目		30年度決算	1年度予算	1年度決算
事務量	① 人工数	0.00	0.20	0.20
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	0	1,511	1,578
事業費	直接事業費	1,253	1,908	1,758
	人件費	0	1,511	1,578
	合計	1,253	3,419	3,336
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	1,253	3,419	3,336
合計	1,253	3,419	3,336	

実施備忘録

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		C
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		C
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	2	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は、商工振興や地域の活性化を促進する役割があることから、公益性が高く、イベントとしての満足度や来場者数は増加していることから、そのニーズも高いと言える。したがって、必要性がある事業と考える。

有効性については、本事業は、飲食業者が久山産の農産物等に触れるキッカケづくりに取り組んでおり、今年度、飲食業者に久山産の農産物を使用した商品を作っていただいたことや、本事業をきっかけに新規顧客を獲得することができた飲食業者もいらっしゃるから、その有効性はあると考える。

また、飲食店が本事業のみによって得られた効果とは言えないが、地域の付加価値を向上させる取り組みとして、町内事業者主体でイベントが実施されたことも、その有効性を示すものと言える。

なお、イベント等の開催にあたって、広報紙及びホームページ等で参加者を募っており公平性・透明性はあると考える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

イベントとしての満足度や来場者数は増加しており、久山の食に対する関心を高めるきっかけとなっている。

また、飲食業者に久山産の農産物を使用した商品を作っていただいたことや、本事業をきっかけに新規顧客を獲得することができた飲食業者もいらっしゃるから、本事業を実施することの一定の成果が表れていると考える。

一方で、本事業だけでは、久山産の農産物を商品に使用していただくことに止まり、地域の付加価値を向上させる新たなモノ(特産品等)の開発を実現することはできなかった。

あわせて、町内事業者等による商工振興のためのイベントが他にも複数行われている現状を考えると、今後は、本事業を廃止し、商工会を含む実行委員会、飲食業者等の商工業者、農業者と連携を図り、更なる商工振興に向けた、新たな取り組みの実施について協議していく必要があると考える。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	西村 勝
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	2	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

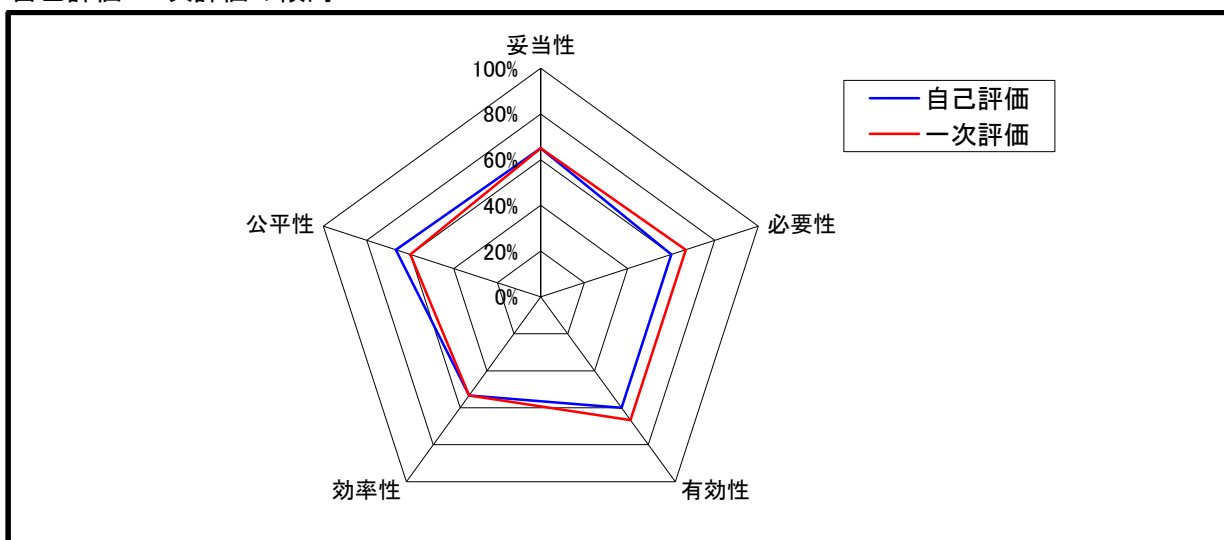


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

食フェスタ開催は、令和元年度で7回目となり、久山町の食を通じたPRや商工事業者のネットワークの拡大については達成できたと考える。今後は、イベントの開催から、日常的に商工者が中心となる具体的な商工振興事業にシフトしていく事で、持続的な活性化を目指す事が必要である。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価

評価者

川上 克彦

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

商工会もしくは、事業者が主体となって運営していく方法を検討する必要がある。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

- 一次評価結果のとおり事業完了と判断する。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--